

2020年（令和2年）11月11日

## 近畿本部 衛生工学部会 第36回例会の御案内

近畿本部 衛生工学部会 部会長 助宮賢治

近畿本部 衛生工学部会 令和2年度第36例会を下記要領で行います。ご参加頂きますよう御案内致します。  
興味をお持ちの知人・友人へ 声がけもお願いいたします。

—— 記 ——

1. 日時： 2020年（令和2年）12月12日（土） 14:00～15:00

2. 場所： ZOOMを使ったWEB会議方式

参加希望者には、開始日前日までにWEB会議のURLリンク情報を送付します

3. 参加費： 無料

4. 講演： 14:00～15:00

題目：

日本国内におけるバイオマス小規模ガス化発電技術の現状

講師：笹内 謙一 技術士

概要：2016年より木質バイオマス発電に2000kW未満の再生可能エネルギーの固定価格買取制度（通称FIT制度 買取電力価格¥40/kWh）が追加導入され、各地でガス化発電技術を中心とした小規模バイオマス発電装置の導入が盛んである。しかしFIT¥40 枠の開始以降、安定的な商用稼働に至っている例は少ない。ここでは小規模バイオマス発電で採用されている技術とその原理を解説し、課題と問題点について述べるとともに、これまでの実機例を交えて、その技術について解説する。

略歴：1981年 大阪大学工学部金属材料工学科卒業。同年、中外炉工業㈱入社、アルミ、銅、冷延鋼板の連続焼鈍炉の設計に従事、2003年、社内新規開発プロジェクトとしてスタートしたバイオマス発電プロジェクトのプロジェクトマネージャーとして木質バイオマスのガス化発電の開発に着手。2013年 理事 バイオマスグループ長。その間ガス化発電技術の開発に対して、2007年愛地球賞（日本経済新聞社）、2008年日本有機資源協会会長賞、2013年日本エネルギー学会進歩賞、2018年日本機械学会中国四国支部賞 をそれぞれ受賞。

2019年 役職定年に伴い中外炉工業を退職、(株)PEO 技術士事務所代表取締役（現職）、バンブーエナジー(株)技術部長を兼務

資格：技術士（衛生工学部門/総合技術監理）、エネルギー管理士、公害防止管理者（ダイオキシン類）。

5. 参加申込：

参加申込は下記までお願いします。前回までのメールアドレスから変更しています。

メール送付先： [kinki.eisei.pe@gmail.com](mailto:kinki.eisei.pe@gmail.com) （近畿本部 衛生工学部会アドレス）

件名に 【12月例会】 を付けてください

氏名、技術部門、およびメールアドレスを記載して下さい。

参加希望者多数の場合には募集を打ち切る場合があります。

6. 申込締切： 12月9日（水）とします。

—以上—